

## 平成30年度 入学式が行われました。

4月9日(月)、午後2時から本校第一体育館において、西小松商工会議所会頭をはじめ多数の来賓、保護者の出席のもと入学式が行われました。入学者数は4科、6組、合計240名(機械科:2組、電気科:2組、建設課:1組、材料科学科:1組)です。新入生は緊張の中にも、大きな夢と希望に満ちた表情で新生活の第一歩を刻みました。

林校長先生は式辞において、特に次の三つのことを期待するとのお話がありました。

- ① 命を大切に、明るく元気な高校生活を送ること。(生徒一人ひとりが安全で安心して活動できる学校を目指して、生徒・教職員が笑顔あふれる小松工業を創りましょう。)
- ② 人間力を高めること。(技術革新がますます進化しますが、人間力は欠かせません。やり抜く力、学び解決する力、心身共にタフな力を学習、部活動、生徒会活動をとおして培っていきましょう。)
- ③ 素直な心、学ぶ心を持つこと。(主体的、対話的な深い学び、いわゆるアクティブラーニングを中心に、教師の教えと生徒の学びをより確実に進めましょう。謙虚な態度であらゆる学校活動で多くのことを学んでいきましょう。)

そして、3年後に大きな花を咲かせて欲しいと激励の言葉がありました。

続いて、中家PTA会長から、3年間を有意義に過ごし、地域と産業界の発展に貢献してきた小松工業高校の伝統と歴史に、さらに新しいものを付け加えていただきたい。そして、永いようで短い高校生活を計画性を持って行動し、一生の宝物となる友だちをたくさん作るように取り組んでいただきたいと、はなむけの祝辞がありました。

最後に、入学生を代表して、太田敦也君が歴史と伝統の小松工業高校の生徒としての自覚をもって、志を高めて、勉学に励み、意義ある学生生活を送ります。と、力強く宣誓を行いました。



新入生勢揃い



保護者席



林校長先生の式辞



中家 PTA 会長の祝辞



太田君の宣誓



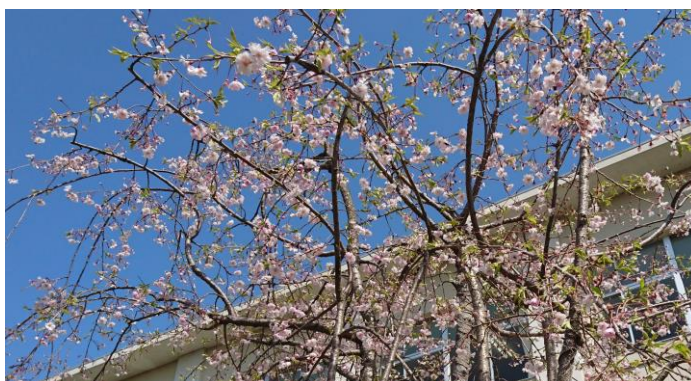
入学式に花を添える、歓迎のマーチングバンド演奏



保護者席



来賓者席



75周年記念の「はじめ桜」も新入生を満開で迎えています。

以上